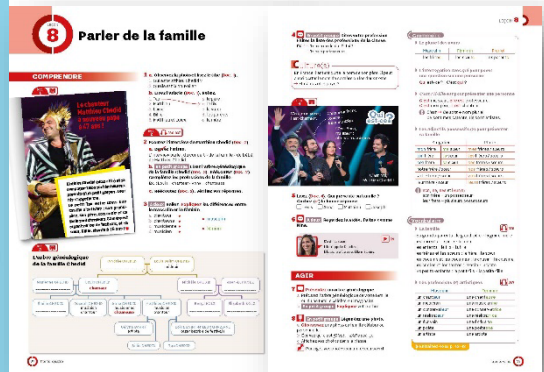


フランス語を話そう！

Parlons français !



フランス人の先生とフランス語でフランス語を学ぼう！教科書もフランス製！

1. 担当教員の紹介

OBA Shizue 大場静枝 (教授)

Clavier Franck クラヴィエ, フランク (非常勤講師)



2. フランス語の特徴と面白さ

* フランス語は難しい？ でも、美しいことばです！

フランス語は、名詞に男性名詞と女性名詞があり、動詞の活用も多く、発音も難しいと言われますが… 実は、ヨーロッパの他の言語と比べて、決して特別難しいわけではありません。語彙には英語と同じものも少なくありません。発音が違うだけです。フランス語と英語に共通する語彙では、フランス語のほうが「本家」で、英語が「分家」である場合も少なくありません。また、「フランス語は音楽的な言葉だ」ということをよく耳にします。これは2語を1語のようにつなげて読む決まりがあるからです。「シャンソン」は鼻にかかったような柔らかかで優雅な響きを持ち味のフランスの歌謡曲ですが、これはフランス語特有の「鼻に響かせて」発音する「鼻母音」によるものです。鼻母音の発音やつなげて読む決まりを覚えるのは、大変？ でもそれをマスターしたら、音楽のように美しく、流れるようなフランス語を話せるようになります。

* フランス語は留学や様々な研究に生かれます！

フランス語は、国際学部ならフランスやフランス語圏（ベルギー、カナダ、アフリカ諸国など）の地域研究、あるいはフランス留学に必要です。芸術学部では、芸術大国であるフランスやフランス語圏の美術館、博物館、展覧会を見に行くときに役に立ちます。情報科学部なら、インターネットで英語に次いでよく使用されているのがフランス語なので、情報収集にも有用です。

* フランス語は就職にも役立ちます！

420以上の仏企業が日本に進出、490以上の日本企業がフランスで活躍しています。日仏間では、多くの企業提携が結ばれていますので、今後ますます、日仏両方の文化に通じたグローバル人材が必要となります。

3. フランス語の文化的背景と言語使用者

* フランス語で世界が広がります！

フランス語の常用者数は 2億3500万人、総話者数は全世界で 3億人もいます。文学、芸術、ファッション、料理だけではなく、他の分野においてもフランス語を活用できます。

たとえば 国際協力、報道、外交、政治、経済、科学、観光、テクノロジーなどの分野です。フランス語は英語と並んで国際公用語です。たとえば、国際連合 (UN)、欧州共同体 (EU)、北大西洋条約機構 (NATO)、国際オリンピック委員会 (IOC)、国際労働機関 (ILO)、万国郵便連合、国際赤十字など。



* フランス語を学習して旅行に行きましょう！

フランスは世界一の観光大国です。ルーブル美術館、セーヌ川とシテ島、ノートルダム寺院、ヴェルサイユ宮殿、モン・サン・ミッシェル、ロワールの古城など見るべき世界遺産がたくさんあります。フランスの社会や文化には日本と異なる興味深い側面が数多くあり、フランスを旅するとさまざまな発見があります。

4. その他

* フランス留学にチャレンジしてみましょう！

毎年、海外学術交流協定を締結している2つの大学へ学生を派遣しています。

① オルレアン大学 (写真左：オルレアン大学キャンパス 写真中央：短期語学留学・学生交流会 写真右：短期語学留学・市内観光)

オルレアンは、パリの南西130km、急行列車で約1時間のところにある風光明媚な歴史ある都市です。オルレアン大学への留学では、1か月の短期プログラムもあります。



オルレアン大学校



短期語学留学・学生交流会



短期語学留学・市内見学

② レンヌ第2大学 (写真：レンヌ第2大学キャンパス)

レンヌは、パリの北西300km、フランスの新幹線TGVで1時間30分のところにある、ブルターニュ地方の中心都市です。

